

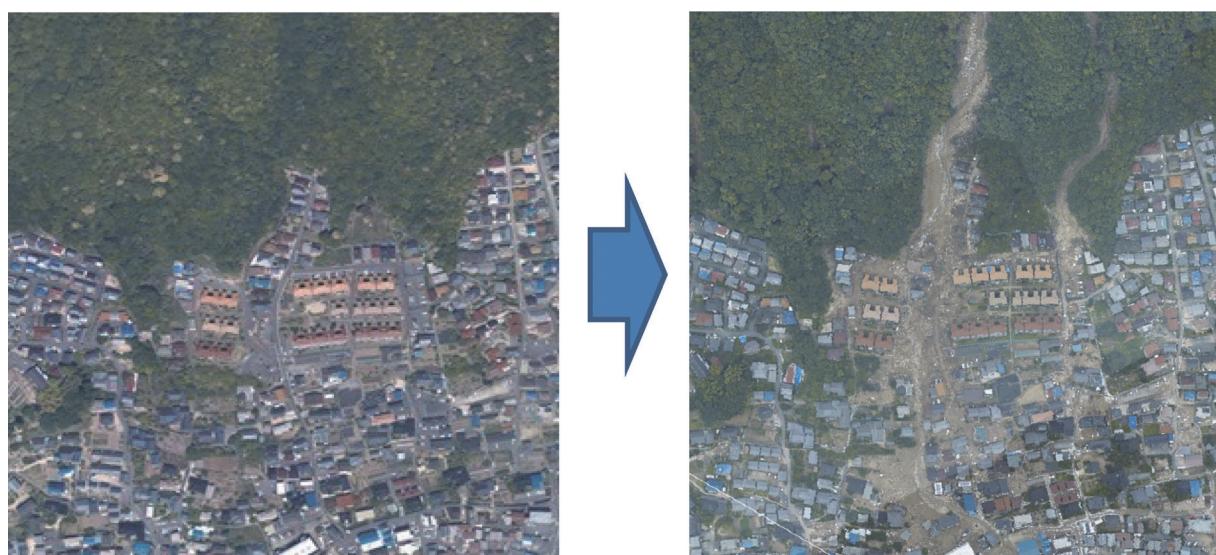
〈災害報告〉

2014年8月20日に広島市で発生した集中豪雨に伴う土砂災害

(本文 49-59 頁参照)



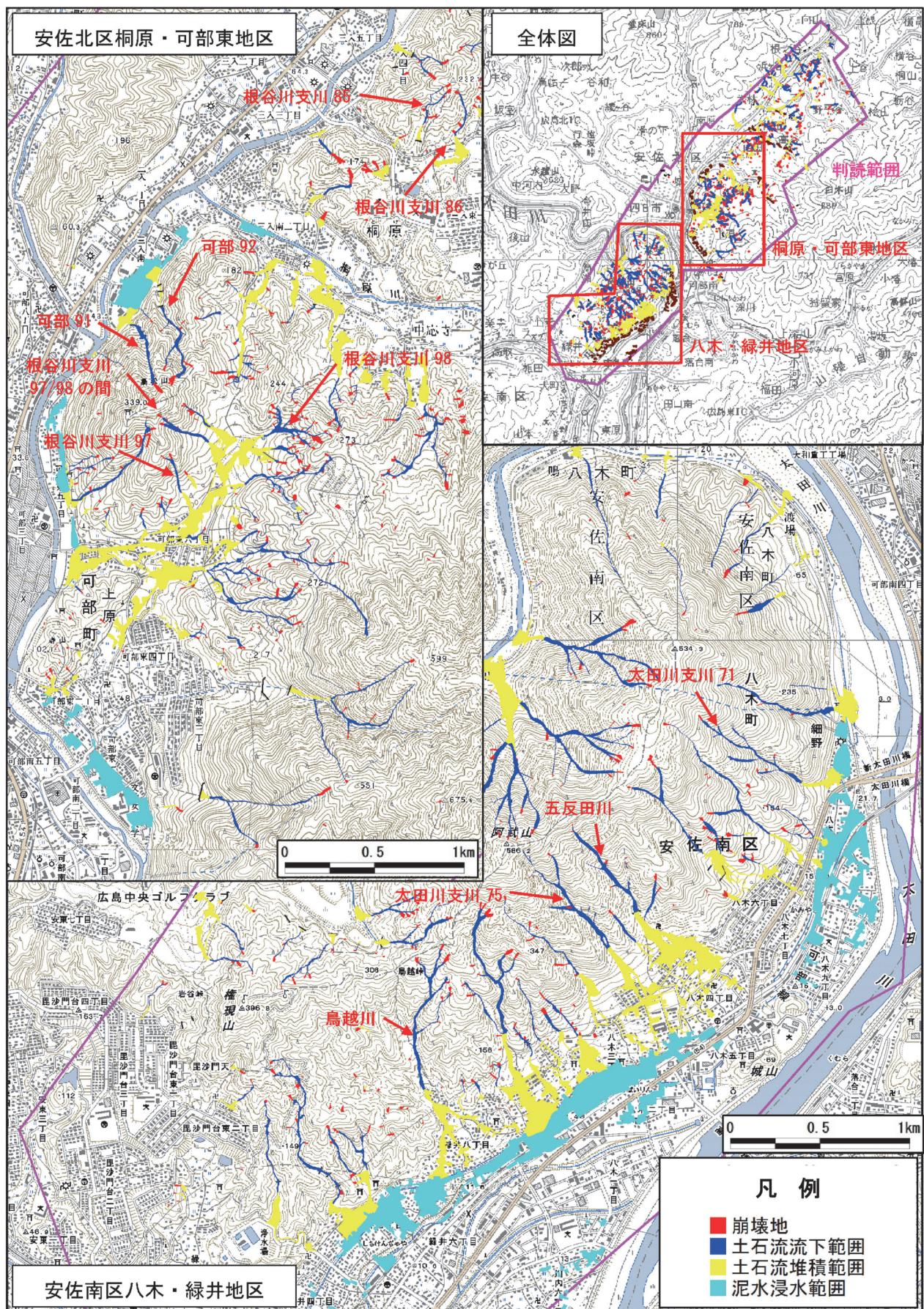
口絵写真一1 安佐南区における土石流の氾濫および家屋被害の状況（2014年8月20日撮影）
写真提供：国土交通省国土地理院。山裾にまで人家が拡がり、家屋が被災している。写真上部・中央右の山が阿武山。



災害前の状況（2014年5月7日～17日撮影）
国際航業株式会社・撮影

災害後の状況（2014年8月25日撮影）
写真提供：国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所

口絵写真一2 八木地区における災害前後の空中写真の比較
土石流の流下により、谷沿いの家屋が無くなっていることが分かる。



口絵図-1 土砂災害の被災状況の判読結果および調査対象渓流位置図
(太田川河川事務所 (8/23・25撮影) および朝日航洋株式会社 (8/27・28撮影) の成果より判読)

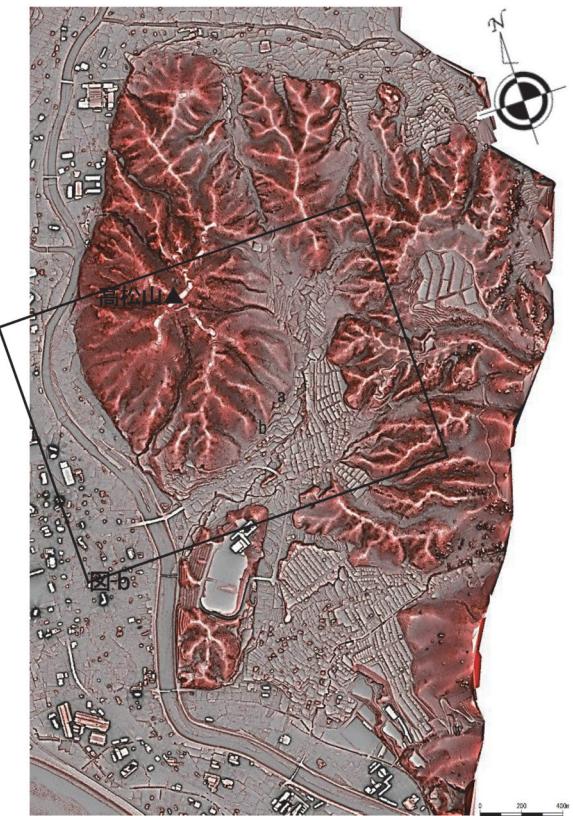


図-a 被災直後の可部東地区周辺の赤色立体図
(国土交通省太田川河川事務所提供)



図-b 可部東地区における地形図の新旧対比
(上／中：国土地理院，下：旧陸地測量部)



写真-a a 地点(根谷川支川 97)周辺の被害状況
(8/30撮影)



写真-b 可部東地区周辺の被害状況(8/21撮影)
(http://saigai.gsi.go.jp/1/h_26_0816_ame/hiroshima/naname/qv/5D5A0251.JPG)
(国土地理院撮影の斜め空撮写真の一部を引用)

口絵写真-3(1) 可部東地区の地形と土地利用の変遷

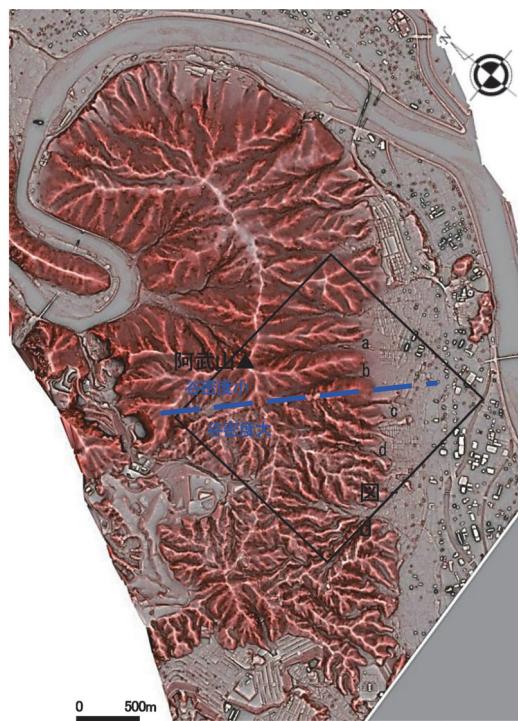


図-c 被災直後の八木地区周辺の赤色立体図
(国土交通省太田川河川事務所提供)



写真-c d 地点の斜面下方における被害状況
(8/31撮影)



写真-d a 地点の斜面下方における被害状況
(8/20撮影)

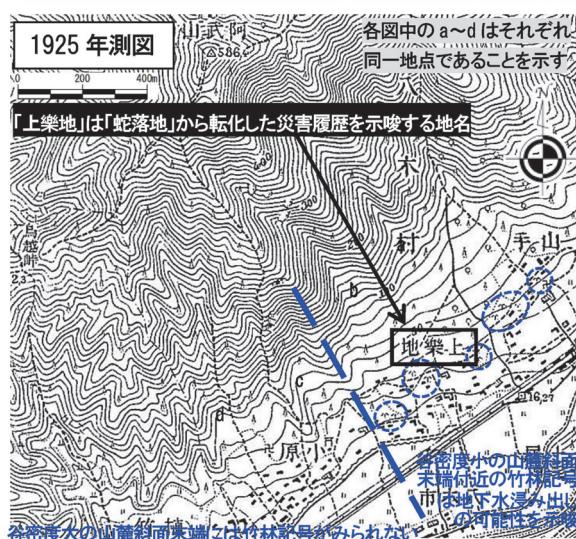
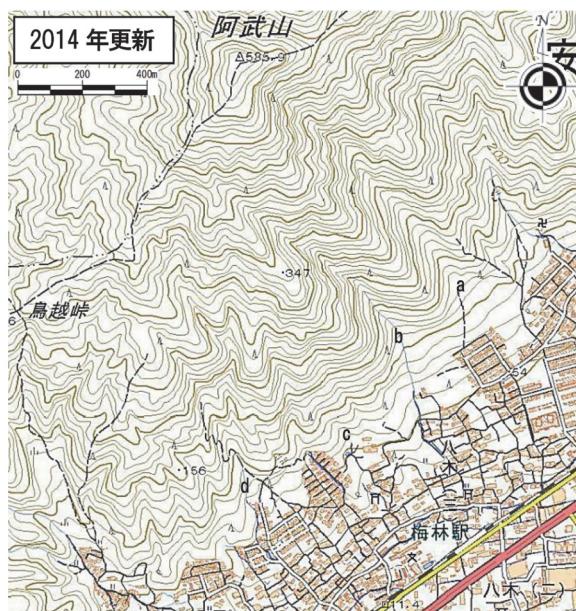


図-d 八木地区における地形図の新旧対比
(上／中：国土地理院、下：旧陸地測量部)

口絵写真-3(2) 八木地区の地形と土地利用の変遷